

報道関係者各位

2018年2月20日  
NPO法人ハックジャパン

**たった3日間で中高生が事業企画から発表まで！**  
**中高生向け起業体験プログラムを3月に福岡で初開催**  
～メンターには九大准教授・ヌーラボCEOなども加わり  
会場は九州大学・Fukuoka Growth Next・GMOペパボなども～

NPO法人ハックジャパン（事務局：大阪府豊中市桜の町3丁目7番7号2階、代表理事：小山優輝）は、2018年3月24日（土）から26日（月）の3日間の日程で福岡市・福岡市教育委員会等※の後援の元に「INNOVATION CAMP 2018 Fukuoka」を開催することに致しました。

INNOVATION CAMPは起業家教育（アントレプレナーシップ）と課題解決型学習を行う連続日程型の中高生向けキャンプで本キャンプは次世代を担うティーンエイジャーへの機会提供を目的として、NPO法人ハックジャパンが、起業家・投資家・民間企業・参加学生を繋ぐ形となり開催している非営利事業です。

現在、将来についてあまりよく分からない中学生・高校生が増えてきており社会問題として取り沙汰されていますが、私たちは実際に会社を訪問したり講演を聞くなどを通して社会に触れることで、漠然としたイメージや夢を具体化させるきっかけになったり、進路や新たな活動の道を広げることが出来ると考えています。実際に過去に参加した参加者の中からは、ベンチャー企業へのインターンを行ったり、中高生を対象にしたイベントを開催するなど事業開始から1年間という短い期間ながらも既に成果を出し始めています。

キャンプでは地域の課題を発掘し、解決策を模索、メンターの力も借りながら事業を企画し、最終日に発表する流れになっています。たった3日間の行程ながら、考え、調べ、行動し、発表するという重要なスパンを全て押さえているプログラムとなっております。過去の開催では株式会社コロプラネクスト様や株式会社ジャフコ様などのベンチャーキャピタル、Google合同会社様・ヤフー株式会社様を始めとする多くの企業様にご協力を頂き、参加者からも好評を頂いているプログラムになります。これまでは関西・関東での開催をしており、今回は初めての福岡の開催となります。

今回のイベントではメンター・登壇者として九州大学准教授の熊野正樹様、株式会社ヌーラボ代表取締役の橋本正徳様を始めとする各界の方にご参加頂く予定です。加えて会場・ファシリティ面ではFukuoka Growth Next、GMOペパボ株式会社、九州大学を始めとした多くの企業様、個人の方にご協力を頂いております。

また最終日の審査会（発表会）では特別講演として福岡アジア都市研究所の中島賢一様にご登壇頂くほか、審査員には福岡発のベンチャーキャピタル・F Ventures、GMOペパボ株式会社、福岡地域戦略推進協議会も加わり特別賞の授与も行う予定です。

以上

**■過去の開催実績**

INNOVATION CAMPは過去に東京と大阪にて4回の開催実績がございます。昨年12月に大阪で開催したINNOVATION CAMPでは参加者50名、観覧者を含めると70名を超える人を動員しました。

イベントでは、ご協力頂いている企業様のオフィスに訪問して講演をお聞きしたりしながら、実際に事業計画を作成します。事業計画はただ作るだけでなく、フィードバックを得ながら色々な解決策を模索していく流れになっており、最終日には一般観覧者の前で発表を行います。



-対談形式の講演会



-起業家の方の講演



-事業のアイデアを出す



-最終発表用の資料作成

**■開催概要**

催事日程： 2018年3月24日(土)、25日(日)、26日(月)

参加対象： 中学生・高校生(もしくは該当する年齢の方)

参加定員： 30名～40名程度

主催： NPO法人ハックジャパン

後援： 福岡市・福岡市教育委員会・福岡県・福岡県教育委員会・福岡商工会議所・福岡地域戦略推進協議会

協力： 九州大学・九州大学起業部・GMOペパボ株式会社・株式会社ヌーラボ・Fukuoka Growth Next・福岡市スタートアップカフェ

**■行程****DAY1・3月24日11時～九州大学 伊都キャンパス**

オープニングイベントとして株式会社ヌーラボ代表取締役の橋本正徳様、九州大学准教授の熊野正樹様の講演をお聞きし、福岡市が何故「起業の街」と呼ばれるのか、その流れや状況について理解を深めます。その後、チームに分かれアイスブレイクを行いながら事業のテーマに設定するアイデアを出していきます。

**DAY2・3月25日終日 GMOペパボ株式会社**

GMOペパボ株式会社のオフィスで事業計画書の作成に挑みます。当日はGMOペパボの社員・メンターによるブラッシュアップも行い、DAY1でアイデアを実際の企画書に落とし込んでいきます。

**DAY3・3月26日午前 Fukuoka Growth Next**

発表直前の最終のブラッシュアップ・メンタリングになり、ベンチャーキャピタルを始めとするVCや投資家、実際にピッチで勝ち抜いた起業家たちが実際に発表に向けてのアドバイスを行います。

**DAY3・3月26日15時～福岡市スタートアップカフェ**

最終日は福岡市スタートアップカフェにて参加チームによる発表と審査を行います。各チーム3分～5分で各自が作成した事業計画を発表し、最後には審査員の皆様からのフィードバックを頂きます。当日の一般観覧者と審査員による投票により最優秀チームには表彰も行う予定です。



## ■登壇者の方々

・九州大学 学術研究・産学官連携本部 准教授 熊野正樹様

テーマ：「なんで学生で起業するの？ ～大学に起業部を作った！？～」



同志社大学商学部卒、同大学院商学研究科博士課程後期退学。銀行、コンサルティング会社、TV番組制作会社、IT上場ベンチャーを経て、2005年経営コンサルティング会社設立（起業）。同志社大学商学部専任講師、崇城大学総合教育センター准教授を歴任。2016年6月より現職。博士（商学）。経済産業省「University Venture Grand Prix 2015」最優秀教員賞受賞。主な著書に、『ベンチャー起業家社会の実現ー起業家教育とエコシステムの構築ー』。

・株式会社ヌーラボ 代表取締役 橋本正徳様

テーマ：「福岡から世界へ。 ～福岡で-起業した理由とは～」



1976年生まれ、福岡県福岡市出身。1994年、福岡市立早良高等学校を卒業後上京し、飲食業に携わった。劇団主催や、クラブミュージックのライブ演奏なども経験。1998年、福岡に戻り、父親の家業である建築業に携わる。2001年、プログラマーに転身。2004年、福岡にて3人の仲間とともに(株)ヌーラボを設立し、代表取締役に就任。現在に至る。Collaborate and Generate New Ideas!をコンセプトにWebサービスなどを提供し、各種Webメディアや有名ブログにも掲載され好評を博す。

・公益財団法人福岡アジア都市研究所(福岡市) 中島賢一様

テーマ：「行政の枠組みを超えてITとツナガル。」



民間IT企業を経て、福岡県に入庁。福岡県にてITやコンテンツ産業振興を活発に行い、ソフトウェア産業の中核拠点の福岡県Rubyコンテンツ産業振興センターを立ち上げる。2013年4月より福岡市に移籍。ゲーム・映像係長や創業支援係長として、ゲーム、映像などのクリエイティブ分野やスタートアップ企業のビジネス支援に奔走。その後、公益財団法人福岡アジア都市研究所にて都市政策をベースとした研究事業のコーディネータとして活動中。

## ■運営団体概要



名称(商号) NPO法人ハックジャパン

本部所在地 大阪府豊中市桜の町3丁目7番7号 2F

NPO法人ハックジャパンは2015年よりプログラミング教育事業とキャリア教育事業において関西圏を中心に全国規模に展開しているNPO法人です。

これまで延べ500人以上がハックジャパンのプログラムに参加しており、関西だけでなく北海道から沖縄まで全国に最新の教育を届けるべく更なる拡大を行っています

設立 2016年9月22日(2017年2月7日に法人格取得)

代表者 代表理事：小山優輝

事業領域 プログラミング教育事業  
キャリア教育事業

主要取引先 サイボウズ株式会社・さくらインターネット株式会社・株式会社PRESIDENT JAPAN ほか

## ■本件に関するお問い合わせ先

NPO法人ハックジャパン事務局

Tel : 050-3204-4711

E-mail : [pr@hack.or.jp](mailto:pr@hack.or.jp) (広報直通)

Web : <https://www.hack.or.jp>